

平成28年2月2日

生徒・保護者の皆様へ

都立小石川中等教育学校  
SSH部

平成27年度第8回サイエンスカフェ  
「薬がどのようにつくられるか～製薬の基礎研究について知る」

今回は興和株式会社 東京創薬研究所 開発薬理研究部の奥井武仁先生をお招きし、第8回サイエンスカフェを実施します。

奥井先生は本校OBで硬式テニス部に所属されていました。また現在、早稲田大学の博士課程にて学位取得に向けたプロセスを進めています。新薬開発の仕事に関心をもっている生徒は参考となるお話を伺えると思います。参加希望者は下の参加申込み書を2月19日（金）までにSSH部上村（職員室）へ提出してください。

- 1 日時 2月25日（木） 16時15分～18時15分
- 3 場所 1階 多目的室
- 4 対象 1年生～6年生・保護者
- 5 講師

奥井武仁氏 興和株式会社 東京創薬研究所 開発薬理研究部

**\*\*経歴\*\*\*\***

2003年に都立小石川高等学校を卒業し、早稲田大学教育学部・理学科・生物学専修へ入学。その後早稲田大学大学院・先進理工学研究科・生命理工学専攻の博士課程に進学。2013年に興和株式会社へ入社し、現在は東京創薬研究所・開発薬理研究部に所属。

**\*\*自己紹介\*\*\*\***

サイエンスカフェに参加する機会を頂き、ふと小石川生だった当時の物が何かないかと探したところ、『1年G組35番 奥井武仁』と書かれた生物の実験ノートが出てきました。第1回目の実験はコルクのプレパラート作製及びスケッチで、実験日は2000年4月21日、気温は22℃で天気は雨だったようです。それから16年後の現在も、日々実験ノートを記す生活を送っています。当時の実験ノートを見返すと、研究者として必要なスキルの根幹は小石川で築かれたことがよく分かります。

私は現在、医薬品となりうる低分子化合物の薬効や作用メカニズムを研究しています。サイエンスカフェでは研究所における日々の研究業務について、出来るだけ具体的にお伝えしたいと思います。小石川生の卒業後の人生の1例として捉えて頂き、皆様が今後キャリアデザインを考える際の参考になれば幸いです。

- 6 参加申込み 2月19日（金）締切 SSH部上村（職員室）

-----きりとり-----

2/25(火)サイエンスカフェ「薬がどのようにつくられるか～製薬の基礎研究について知る」

提出先 上村（職員室）

参加申込み書

年 組 番 参加生徒氏名 \_\_\_\_\_  
参加保護者氏名 \_\_\_\_\_